

NUMAZU
LIONS
CLUB

LION

MARCH
2025
Newsletter
No.778

今年度はCN65, メンバー全員でお祝いしましょう!



沼津野球連盟学童部
子供達と一緒に
協働奉仕作業に

例会報告

CLUB REPORT

同好会 REPORT



沼津ライオンズクラブ

334-C 1R1Z

2025年(令和7年)

3月1発行〈778号〉

www.numazu-lionsclub.jp

●会長/清水英一郎

●マーケティング委員長/杉山純哉

●編集/マーケティング委員会

SCENE

アクティビティ例会など奉仕作業を実施

10月-12月 例会報告

10月から12月は奉仕作業の多い月です。
アクティビティを通じて活気のある活動を！

視力福祉委員会担当例会

10月第1例会

2024年10月14日 プラサヴェルデにて10月第1例会(アクティビティ例会)を開催しました。

「視覚障害サポート・ガイドボランティア講習会受講 & アイバンク登録推進活動」視覚に障害のある人への福祉に関心を持つ方やどうしたらサポートできるかを学ぶ講習会でした。

静岡県視覚障害者情報支援センターの指導員さんを講師に迎え、視覚に障害がある方が困っている場合は積極的に声をかけ、「お手伝いしましょうか?」とお声がけする事や平坦な道や階段等の歩き方のサポートを教わりました。簡易的なガイドの仕方もわかりやすいお話しがあり、とても充実した内容の講習会となりました。またキラメッセぬまづと香陵アリーナでも「アイバンク登録推進活動」を行い、目の不自由な方に、角膜移植で光を贈る事に賛同並びにご理解をいただき、たくさんの方に登録をしていただきました。

「献眼の沼津」という言葉に誇りと勇気を持ち、沼津ライオンズクラブは引き続きアイバンク登録を推進していきます。



アラート準備委員会例会

10月第2例会

2024年10月24日 10月第2例会を沼津商工会議所の会議室にて開催しました。

今回の例会では、沼津ライオンズクラブとして新たな女性メンバーを2人迎える事が出来、とても喜ばしい例会となりました。2人とも前向きで積極性もあり、当クラブに新しい風を吹き込む原動力となってくれる事に期待します。

その後のセミナーでは、今年度新たに設置された「アラート準備委員会」の委員による講演会となりました。各委員の企業内における災害時の取り組みについて、画像も交え貴重な経験から今やれる事、やるべき事の話があり、いざという時に困らないための準備の大切さを学ぶ機会となりました。

自主避難ができるスキルはとても大切ですね



ZC訪問例会

11月第1例会

2024年11月7日 11月第1例会(ZC訪問例会)を沼津リバーサイドホテルにて開催しました。

本日の例会は、ZC(ゾーンチェアパーソン)を招いての例会となります。

本年度、ZC(3R・1Z・ZC)を努めている相良優太L(沼津千本ライオンズクラブ所属)の挨拶では、ZCとは各クラブが適正かつ健全に運営されているかの視察や、ガバナーからの目標や思いの伝達が役割の一つとの説明がありました。さらに沼津ライオンズクラブを筆頭に沼津5ライオンズクラブでは、合同の幹事会を行うなどとてもしっかりした運営されているとの評価の言葉をいただきました。

また、5ライオンズクラブの有志にて能登の復興支援ボランティアにも向かう事、ガバナーからLCIF、MJFのお願いなどの報告もありました。

沼津ライオンズクラブ創立65周年記念行事に向けて各部会肅々と設えをまとめています。



11月第2例会

2024年11月21日 プラスヴェルデにて11月第2例会を開催しました。冒頭の清水会長の挨拶では、災害地支援のボランティアで能登に行った際の体験談から災害地では、まだまだ人的支援も足りなく要請があった時は積極的に取り組む姿勢が必要があるとの話がありました。続いて国際協会より第一副会長L橋本賢一へ「メンバーシップ・キー賞」の授与がありました。

内規見直しに関するディスカッションでは、財務会則委員会の井上 孝喜委員長より沼津ライオンズクラブ内規の見直しについての詳しい説明があり、2012年に内規の見直しがされてから10年以上経過し今の運営に則した内容に準拠するよう修正する事の必要性をメンバー全員が理解するととても良い機会になりました。



12月第1例会

12月8日 12月第1例会（アクティビティ例会）を開催しました。今年度は沼津ライオンズクラブが支援しています静岡県立沼津視覚特別支援学校にて沼津野球連盟学童部の子ども達と一緒に協働奉仕作業を行いました。

学童部の児童、保護者と沼津LCメンバーの総勢300名で校内（グラウンド、中庭）の清掃を行い、また日本盲導犬協会の山本ありさ様と盲導犬ユーザー鎌野様による盲導犬講習会を行いました。

実際に目の不自由な方がいかにして歩いたり感じているかを、子ども達が直接質問することで、どのように補助をするのかなどを具体的に知ることができ、真剣に話を聞く姿勢に私たちも改めて伝えることの大切さを感じました。

最後は毎年恒例の「野球クイズ」で楽しく盛り上がりしました。毎年この野球連盟学童部の皆さんとのアクティビティ例会は快晴！とてもいいお天気のおかげで行う事が出来ました！



12月第2例会

12月19日 沼津リバーサイドホテルにて12月第2例会（クリスマス家族例会）を三島ライオンズクラブと合同で開催しました。

本日の例会には、三島ライオンズクラブと一緒に三島泉ライオンズクラブも出席いただき、ご家族も含めて総勢148名の盛大な例会になりました。

沼津ライオンズクラブ 清水会長、三島ライオンズクラブ 齋会長の挨拶で始まり、三島ライオンズクラブのL前田磨のシニアマスターキー賞の贈呈があり幹事報告とスピーディーに次第が進行して、本日のメインイベント クリスマス会の開演となりました。美味しい料理とお酒に自然と会話も弾み、三島ライオンズクラブとの交流も深めることができました。

マジックショーでは子ども達のプロマジシャンを真剣に見つめ歓喜する姿に心癒され、恒例のクリスマスプレゼントの抽選では会場のボルテージは最高潮！

来場者全員がプレゼントを貰えメンバーもゲストからも最高の笑顔や笑い声が溢れていました。



1月第1例会

2025年1月16日木曜日 沼津リバーサイドホテルにて1月第1例会(新年例会)を開催しました。今年初めての例会となりメンバー同士、元気と笑顔で新年の挨拶から始めました。

例会前には、今年4月に開催予定の沼津ライオンズクラブ創設65周年記念式典の記念誌に使用する集合写真の撮影を行いました。

例会では、清水会長の新年挨拶から始まり、年男、銀婚式、古希、喜寿や在籍年など数多くの慶事がありました。後半は上半期の決算報告や65周年記念式典への進捗説明も行われました。4月5日の記念式典に向けてコロナ、インフルエンザの流行に乗らずメンバー丸となって邁進していきます。



出席委員会例会

2月第2例会

2025年2月20日 2月第2例会がプラサヴェルデで開催され、内容は今年度の沼津ライオンズクラブの新会員によるスピーチでした。飲食店経営、建設産廃業、そして世界を駆け巡る元商社マンと、それぞれ異なる業界で活躍される方々の多様な経験に触れることができ、大変刺激の内容となりました。

特に印象的だったのは、皆さんがそれぞれの仕事に対する誇りや熱意を持ち、自らの経験をわかりやすく伝えようとしていたことです。

L三村、L山口の「人とのつながり」の大切さ、L浅沼の「環境問題への責任感」、L勝浦の「国際的な視野」は、それぞれ異なる視点ながらも共感できる部分が多く、自分の仕事にも活かせる学びがありました。今後、クラブ活動を通じてさらに交流を深めていくのが楽しみです。



入会式 L市川道隆
(株) イノウエテクノ



L浅沼直之
(有) 丸高興行



L勝浦大輔



L山口美穂
心美



L三村真智子
スナックまちこ

SCENE

2025年スタート 65周年に向けて

1月-2月 例会報告

新入会員も入り65周年に向けて着々と準備が進んでいます。記念事業の一つ「沼津視覚特別支援学校」に新しい樹木札を取付しました

視力福祉委員会担当例会

1月第2例会

2025年1月23日 1月第2例会を静岡県立沼津視覚特別支援学校にて校庭の樹木札の取り付け交流事業を共同で開催しました。

私たち沼津LCは、献眼活動やアイバンク登録活動を重点的に行っており、近年静岡県立沼津視覚特別支援学校への支援活動も続けてきております。沼津LCが創立65周年となり、記念事業の一貫としまして、視覚特別支援学校の「樹木札の取り付け交流事業」を小学部、中学部、高等部の皆さんと一緒に授業として行いました。

学校内の樹木札が劣化しているため、新しい樹木札に変えて、より見やすく樹木の名前や場所を覚えるための目的として行いました。当日は快晴で、生徒21名と教職員、メンバーで行いました。

感想で「見やすくなり、樹木の名前を覚えます」との事、大変有意義な交流事業となりました。これからも静岡県立沼津視覚特別支援学校を支援し続けていきます。



寄 贈

334-C地区統一
アクティビティ
(フードドライブ)

10月13日 334-C地区の統一アクティビティ(フードドライブ)として沼津市内の5つのライオンズクラブで集めた、たくさんの支援物資の引渡し式が行われ、認定NPO法人「フードバンクふじのくに」のトラックに積み込まれました。今年は酷暑でお米が不足して高騰しているようで、お米の支援が特によこされました。



青少年

選抜少年野球沼津
交流大会開会式



10月13日 県営愛鷹球場にて第47回選抜少年野球沼津交流大会の開会式がとりおこなわれ、下田から榛南までの32チームが参加しました。出場選手たちの入場行進の後、来賓の挨拶や選手宣誓などがおこなわれ、これから各チームによる熱い戦いが始まりです。

青少年

選抜少年野球沼津
交流大会決勝戦



10月20日選抜少年野球沼津交流大会が沼津市営球場にておこなわれました。午前中の時点では試合が出来るのか心配していましたが無事天候にも恵まれて開催されました。決勝は十数年ぶりに沼津勢同士の対戦となり白熱した試合の中、四小アトムズが前半の回の大量得点により5対1で沼津ヒーローズを抑えて優勝という結果になりました。

献 眼

献眼者厚生労働大臣
感謝状伝達式



10月27日沼津第二地区センターにて、献眼者厚生労働大臣感謝状伝達式が行われました。献眼により、目の不自由な方に光をもたらした方に対し、その崇高なご遺志をたたえるため、厚生労働大臣から感謝状が毎年贈呈されております。今年度は2名の方に尊い献眼をしていただき、ご遺族に頼重市長より感謝状が伝達されました。式典終了後は千本公園にある献眼慰霊碑へ移動し、ご芳名簿の奉納と献花が行われました。

薬 物

薬物乱用防止教育
認定講師養成講座



10月30日 静岡市のグランシップにおいて、(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターの主催でライオンズクラブ国際協会334C地区薬物乱用防止教育認定講師養成講座が行われました。県内各地のメンバーによる受講生81名が参加！沼津ライオンズクラブからはL高野が受講しました。講師として、当クラブの徳田が大学や高専での講師経験をもとに「講義よりは授業として」行っていた方が学生が興味を持ってくれる等、経験談を交えての話がありとても参考になりました。

奉 仕

能登災害地支援に
ボランティア派遣

11月10日 2024年1月の能登半島地震に続き9月の豪雨災害に見舞われた能登地域の支援に当クラブから、清水会長、三須幹事、L橋本の3名を派遣してお手伝いをして来ました。今回の支援は、「334複合地区で能登を支援する」をテーマに人的支援することになり協力して来ました。派遣されたのは、輪島市の七浦(しづら)地区という海沿いの町で、地区内の所々で地震で倒壊された家屋、豪雨に流された流木や瓦礫の山となった光景を目の当たりにしました。その中の一軒の古いお寺の母家の周りや側溝が土砂で被害を受けており、撤去作業を手伝って来ました。我々の静岡県ライオンズクラブだけでなく三重県や愛知県などのメンバーも派遣されており、みんな真剣に撤去作業をして、ボランティアの大切さを実感する事が出来る素晴らしい経験となりました。



献 眼

アイバンク運動推進活動「講演会」に参加

11月24日 富士宮中央ライオンズクラブのアイバンク運動推進活動の講演会「光をありがとう」に清水会長以下後藤、L長岡、L小澤で参加して来ました。セミナーと講演会で構成されており、セミナーの部では「最近の角膜移植」のテーマで静岡県アイバンク理事長の柳田和夫様より最近の角膜移植の方法や移植者数の推移の説明があり、国内の角膜移植待機者2000人に対して提供者数は1000人以下で角膜の不足状態は継続している状況との事です。

講演会の部では、角膜移植経験者である渡邊小百合様の「光をありがとう」と題した講演があり、角膜移植までの経緯の説明の中に沼津ライオンズクラブの先輩である故勸山弘先生との出会いで角膜移植を行い、角膜移植で命を救ってもらったので私は両眼の献眼者と三人で生きているとの感謝の気持ちを忘れずにいますとお話がありました。



チャリティー

三島泉ライオンズクラブ主催
チャリティーゴルフ
大会に参加



11月26日 三島泉ライオンズクラブ主催のチャリティーゴルフが三島ゴルフ倶楽部で開催され、清水会長、L後藤、L小原、L萩原のメンバーで参加して来ました。当日、参加者から寄付されました寄付金は、青少年健全育成の為、SIDAの会に寄付されました。

薬物

薬物乱用防止教育
認定講師養成講座



12月9日 15時より沼津工業高等専門学校にて「薬物乱用防止講習会」が開催され、沼津ライオンズクラブよりL徳田和人が講師を勤めました。約210名の生徒さんを対象に、講師自らが編集した資料や動画を使った講義を行い、学生の皆さんは40分間真剣に受講されました。薬物の恐さをお伝えできたのではないのでしょうか。

寄贈

5ライオンズクラブ合同事業
ライオンズ文庫寄贈



12月19日 沼津市の5つのライオンズクラブの合同事業として毎年行われている「ライオンズ文庫」の本を当クラブの担当校である、沼津市立第一、第二、第五、開北、金岡の各小学校に幹事のL三須が訪問し寄贈して来ました。この事業は、市内の小学生の健全な育成に寄与出来るよう、5クラブの合同事業として行われています。



環境

「小さな親切」運動
第3回クリーン作戦
活動に参加



2025年2月1日「小さな親切」運動 第3回クリーン作戦活動に清水会長以下、6名で参加して来ました。この活動は、「小さな親切」運動静岡県本部の主催で開催され、今回始めて参加して沼津駅前の大手町地区の一角を担当してゴミ拾いをして来ました。普段綺麗に見える街中でも空き缶やタバコの吸い殻などが多く、沼津ライオンズクラブだけでなく、90名近い人が集まり気持ちの良い活動となりました。

献眼

献眼慰霊碑の清掃



2025年2月19日、沼津5ライオンズクラブで建立した「献眼慰霊碑」を当番で清掃活動しており、沼津ライオンズクラブの視力福祉委員会メンバーで清掃しました。沼津市千本浜公園内にある「光と愛」と記された石碑は、角膜を提供する「献眼」という人間愛あふれる温かい善意に対する供養の証しとして、2009年、沼津市で献眼者が800人を超えたことを機に沼津にある5つのライオンズクラブで建立しました。右側の黒御影石内には献眼者のご芳名簿を収めています。

同好会 E P O R T

ゴルフ同好会



2024年11月17日 沼津ライオンズクラブのゴルフ部同好会の定例会を沼津ゴルフクラブにて開催しました。当日は、雨の予報で開催が心配されましたが曇り空の元、無事14名の参加で楽しくプレーする事が出来ました。ゴルフ部同好会では、毎月定期的を開催しています。

バイク同好会



2024年5月12日
第4回 鎌倉（七里ガ浜）
箱根越えの際は、新緑の清々しい空気を体感し湘南の道では、潮の香りを楽しみ江の島付近で大渋滞にはまり七里ガ浜ドライブインでランチを食べとても五感を満たし心に潤いをもたらすツーリングとなりました。



2024年12月1日
第5回 静岡市用宗港
当日はとても良い天気恵まれ、最高のツーリング日和となり、バイク5台と車1台合計7人で、楽しく1日となりました。静岡市の150号線は海岸線を横目に、素晴らしいロケーションで最高に気持ち良かったです。

山歩き同好会



2024年5月11日
第8回 長者ヶ岳



2024年8月4日
第9回 越前岳



2024年9月7日
第10回 宝永山



2024年11月23日
第11回 沼津アルプス
今回の山歩き同好会は、来年3月に沼津ライオンズクラブの65周年記念事業として、市内外から多くのハイカーが訪れる沼津アルプスの魅力を更に磨き上げる環境保全活動として、登山道の入口に当たる香貫山の登り口に案内板を設置する事になり、その現地調査も兼ねて行ってきました。